

## 令和 4 年度

(内閣官房  
こども家庭庁  
設立準備室)

### ◆「こども政策決定過程におけるこどもの意見反映プロセスの在り方に関する調査研究」

#### 【意見反映プロセスの在り方の検討】

<意見聴取>

- ・意見聴取の手法（対面、オンライン、SNS、Webアンケート等）
- ・参画するこどもや若者の選定方法
- ・参画するこどもや若者の年齢や発達段階に応じた聞く側の体制の在り方
- ・参画するこどもや若者の年齢に応じた配慮事項
- ・声をあげにくいこどもや若者から意見を聴く工夫

<意見反映>

- ・こどもや若者からの意見の反映方法
- ・こどもや若者の年齢や発達段階に応じた適切なフィードバック

#### 【有識者ヒアリング】

#### 【モデル事業】

<広く公募>

- ・対面、オンライン、SNS、Webアンケート

<出向いて意見を聴く>

- ・不登校のこども
- ・児童養護施設で生活するこども
- ・児童相談所一時保護施設で生活するこども
- ・困難を抱える若者

<有識者等からのヒアリング>

- ・時間的・技術的制約から、今年度の調査研究においてモデル事業の実施が難しい乳幼児や医療的ケア児等からの意見聴取については、有識者等からのヒアリングを実施。

※本調査研究を通じて、**国におけるこどもの意見反映プロセスの在り方について提案を行うとともに、今後検討すべき課題を提示する。**

※本調査研究は、国の取組について検討を行うものであるが、国同様に、こどもの意見の反映に係る措置を講ずることが義務付けられている**地方公共団体（こども基本法第11条）にも情報提供**を行い、取組の参考としていただく。

## 令和 5 年度～

(こども家庭庁)

### ◆こどもの意見反映に関する取組の具体的実践

### ◆こどもの意見反映の取組の充実に向けた、今後検討すべき課題への対応

- 例)
- ・声をあげづらい、様々な状況に置かれたこども・若者からの意見聴取の在り方の検討
  - ・ファシリテーターの養成・確保（ファシリテーター養成プログラムの開発、希望する地方公共団体への派遣等）
  - ・こども政策を担当する行政職員（国、地方公共団体）向けの研修（研修プログラムや教材の開発、ガイドラインの作成等）